

学習指導要領との関連

観点	内容と特色	該当箇所
学習指導要領に則っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習指導要領総則の基本方針である「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進」に沿って、保健の「見方・考え方」を働かせ、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成ができるように、学習過程を設定している。 ● 学習指導要領に示される内容について、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して、基礎的・基本的な「知識及び技能」の確実な習得を図り、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」と相互に関連させて高める学習ができるよう紙面を構成している。 	該当箇所例 3・4年 5・6年 p.〇～〇 (記載のない項目は全体にかかる)
内容や系統性にどのような配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 保健の内容について、児童の発達段階や興味・関心に応じて身近な生活との関連を図り、日常生活での実践に結びつけることができるように、活動や発問を設定している。 ● 保健の内容について系統性のある指導ができるように、小学校の保健の他学年の内容との関連を紙面で示している。 3・4年 p.3, 11, 32, 35 5・6年 p.8, 15 (体育), 46, 62 	
配列・分量は適切か。	<ul style="list-style-type: none"> ● 全学年において、学習指導要領に示された内容が所定配当数内で指導できるよう各単元を配列している。 ● 1 単位時間あたり見開き 1 ページを基本の構成として、毎授業が必ず見開きの左ページから始まる配置にしている。 ● 各単元内の課題解決に向けた学習活動は、授業時間を考慮し、時間内に取り組みめるよう設定している。 ● 各単元の学習内容は必要かつ十分なものとなるよう精選している。学習内容以上に資料や知識を確認したい場合は、各単元に設定したデジタル資料で確認できるようにしている。 3・4年 p.1, 8, 12, 14, 16, 18, 20, 24, 28, 30, 34, 37, 39, 41 5・6年 p.1, 8, 12, 14, 16, 22, 24, 26, 29, 30, 32, 34, 35, 36, 40, 42, 46, 48, 50, 52, 54, 56, 58, 61, 62, 65 	
知識・技能の習得に関する工夫にはどのようなものがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 各単元のまとめとなる基礎的・基本的事項は文頭に★マークを付けて示している。また、特に大事な用語や文は太字で目立たせ、知識の定着が図れるようにしている。 ● 「やってみよう」の活動を設定し、実習を通して技能の習得ができるようにしている。 5・6年 p.15, 33 ● 各章末に「学習のまとめ」を設け、知識の確実な定着、自己の生活と関連づけて実践する力の育成ができるようにしている。 3・4年 p.22, 40 5・6年 p.20, 38, 64 	
思考力・判断力・表現力の育成に関する工夫にはどのようなものがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 課題解決学習を通じて思考力・判断力・表現力を育てるように構成している。各単元冒頭の「見つけよう」で自分の健康課題に気づかせ、習得した知識を活用して考える活動を経て、最後の「学んだことを生かそう」で自分の生活を振り返って見直す活動を行い、実生活で学びを生かせるようにしている。 ● 伝え合う活動を重視し、全単元において児童が思考・判断・表現したことを書くための記入欄を豊富に設けている。 ● 他教科、他領域、他学年での学習との関連を随所に示し、思考力・判断力・表現力を働かせるための横断的な学習を行いやすくしている。 3・4年 p.11, 17, 32, 34, 35, 36, 38, 39 5・6年 p.8, 10, 15, 27, 28, 31, 32, 35, 44, 46, 52, 55, 60, 62 	
学びに向かう力・人間性等への配慮はどのようにされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 各章ごとの扉に学習内容のイメージがつかめる漫画を掲載し、児童の学習意欲や学びに向かう力を高める工夫をしている。 3・4年 p.7, 23 5・6年 p.7, 21, 39, 53 ● 各単元冒頭の「見つけよう」で自分の生活を振り返ったあとに「学習の課題」を確認することで、見通しをもち、より自分ごととして学習内容を捉えられるように構成している。 ● 各単元末の「学んだことを生かそう」で学習内容を自分の生活に生かす視点を用意することで、児童が自分ごととして学習内容を活用できる構成にしている。 	
主体的・対話的で深い学びを実現する課題解決学習を促す工夫にはどのようなものがあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 主体的・対話的で深い学びとなるよう、各単元を必ず「1 自分の生活を振り返る」「2 学習の課題をつかむ」「3 課題解決に向けて学習活動をする」「4 学習をまとめる」「5 自分の生活に生かす」の学習過程で構成している。 3・4年 p.4-5, 全単元 5・6年 p.4-5, 全単元 ● 初めに自分の生活を振り返り、問題意識を高めてから学習の課題を提示することで、児童が関心を持って主体的に学習に取り組めるようにしている。 ● 「話し合おう」や「学んだことを生かそう」の項目で他者に伝える活動を提示することで、対話的な学習となるよう促している。 ● 資料ページ「広げよう・深めよう」や各単元に設定されたデジタル資料で、児童が自らの興味・関心に応じて学習内容についてより深く学べるようにしている。 	

教育基本法との対照表

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ● 巻頭や章扉で保健を学ぶ意義を伝えることで、なぜ学ぶのかを理解し、自分に必要な知識を身につけるという自覚をもって、主体的に学習に取り組めるようにしている。 ● 学習の進め方や学習時のポイントを提示することで、自他の意見を尊重し、協働しつつ主体的に学びを深められるように配慮している。 ● 単元での学習全体を通して、健康・安全に関する幅広い知識と教養を身につけ、豊かな情操と道徳心を培うことができるようにしている。 ● 最新の健康課題や豆知識、他教科との関連などを多く掲載し、学習内容に関連した幅広い知識を身につけられる機会を増やすようにしている。 	共通 表2, p.1, p.2 3・4年 p.7, p.23 5・6年 p.7, 21, 39, 53
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ● 調べたり話し合ったりしながら課題解決をする学習活動を通して、自主及び自律の精神を養うとともに、協力を重んずる態度を養えるようにしている。 ● 「この人に聞く」コーナーなど、専門家が伝える形式を取り入れることで、学習に広がりをもたせると同時に、保健の学習に関係深い職業を知り、勤労を重んずる態度を養えるようにしている。 ● 各章末の「学習のまとめ」ページを通して、自分の生活改善についての意識を高め、自律の精神を養えるようにしている。 ● 3年「けんこうな生活」の学習を通して、自分の生活態度を見直し、自身の能力を伸ばし自律の精神を養えるようにしている。 ● 3年の学習に紐づけて、学校の身の回りの環境を整える仕事をする人たちを紹介することで、保健の学習に関係のある職業を知り、勤労を重んずる態度を養えるようにしている。 ● 4年「よりよい体の発育と健康」の学習を通して、自分の生活態度を見直すことで、自身の能力を伸ばし自律の精神を養えるようにしている。 ● 6年「病気の予防」の学習を通して、地域で様々な人が健康や安全を守る仕事をしている様子を理解し、勤労を重んずる態度を養えるようにしている。 	共通 p.4～5 3・4年 p.7～40 5・6年 p.7～64 3・4年 p.7～40 5・6年 p.7～64 3・4年 p.7～40 5・6年 p.7～64 3・4年 p.7～40 5・6年 p.7～64 3・4年 p.18, 26, 32 5・6年 p.15, 23, 25, 33, 44, 49, 51, 57, 59, 63 3・4年 p.22, 40 5・6年 p.20, 38, 64 3・4年 p.7～21 3・4年 p.21 3・4年 p.34～39 5・6年 p.39～63
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ● イラストや写真において、男女の比率やそれぞれの役割に偏りのないように配置し、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を意識づけるようにしている。 ● 4年「よりよい体の発育と健康」の学習を通して、自他の発育・発達の違いについての理解を深め、自他の個性を尊重する態度を養えるようにしている。 ● 4年の学習に紐づけて、性自認や性的指向について補足し、性の多様性についての理解を深め、自他の個性や感じ方を尊重する態度を養えるようにしている。 ● 5年「心の健康」の学習を通して、周りとの関係性に気づき、豊かな情操を培い、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしている。 ● 5年の学習に紐づけて、コミュニケーションの在り方を提示することで、周囲とよりよい関係性を築き、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしている。 	共通 全体 3・4年 p.24～33 3・4年 p.32～33 5・6年 p.7～19 5・6年 p.18～19
第4号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ● 4年「体の発育と健康」の学習を通して、精子や卵子について学ぶことで、生命の繋がりがや生命を尊ぶ態度を養えるようにしている。 ● 5年「けがの防止」の学習を通して、けがや命を守るための環境整備や防災について考えさせ、生命を尊び環境の保全に寄与する態度を養えるようにしている。 ● 6年「病気の予防」の学習や掲載資料を通して、現代的な健康課題に関する科学的な理解を深めることで、広く知識を身につけ、生命を尊ぶ態度を養えるようにしている。 	3・4年 p.24～33 5・6年 p.21～37 5・6年 p.39～63
第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	<ul style="list-style-type: none"> ● 4年の学習に紐づけて、運動の例を紹介する際に昔遊びを提示することで、伝統的な遊びの有用性に気づき、伝統や文化を尊重する態度を養えるようにしている。 ● SDGsに関連する資料を掲載し、国際社会における共生の視点に気づき、社会における規範意識や生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全や国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしている。 	3・4年 p.37 3・4年 p.41 5・6年 p.65

現代的課題に関する対応

観点	内容と特色
評価への対応はどのようにされているか。	<ul style="list-style-type: none">各活動で記入欄を多く設定し、評価に活用できるようにしている。各章末に「学習のまとめ」として学習した内容をまとめる活動や、学習を振り返って自己評価したり自分の生活に生かしたいことを考える活動を設定し、評価に活用できるようにしている。 3・4年 p.22, 40 5・6年 p.20, 38, 64
教育のICT化に関する取り組みにはどのようなものがあるか。	<ul style="list-style-type: none">理解を促し、学習効果や効率を向上するなどの目的から、デジタルコンテンツを豊富に用意し、対応する箇所に「デジタル」マークを示している。 3・4年 p.8, 13, 14, 16, 17, 18, 19, 20, 25, 27, 29, 30, 33, 34, 37, 39 5・6年 p.11, 13, 14, 15, 16, 22, 25, 27, 29, 31, 33, 34, 35, 37, 41, 42, 46, 48, 49, 50, 51, 52, 55, 57, 59, 61, 63教科書の紙面に二次元コードを配置し、学習内容に関連した動画などのデジタルコンテンツを手軽に見ることができるようにしている。 3・4年 p.1, 8, 12, 14, 16, 18, 20, 24, 28, 30, 34, 37, 39, 41 5・6年 p.1, 8, 12, 14, 16, 22, 24, 26, 29, 30, 32, 34, 35, 36, 40, 42, 46, 48, 50, 52, 54, 56, 58, 61, 62, 65調べ学習に役立つウェブサイトを随所で紹介している。 3・4年 p.10, 37, 38 5・6年 p.16, 17, 34, 41, 49, 52, 54, 59情報活用や情報モラルに対応した活動や資料を改訂し、掲載量を増やしている。 3・4年 p.5, 15 5・6年 p.5, 6, 19, 34, 61学習者用デジタル教科書を発行予定。ビューアによる色反転や、総ふりがななどの機能があり、特別支援教育にも活用できるよう配慮している。
現代的な課題に対してどのような配慮がされているか。	<ul style="list-style-type: none">単元内のコーナーや資料ページ「広げよう・深めよう」などで、運動、食育、睡眠、防犯、防災、情報モラル、ICT機器の活用と健康、「性」についての悩み、相手の同意を得るコミュニケーション、SDGsなどの今日的な課題に対応した情報を豊富に掲載している。児童の発達段階に応じて、説明する内容への配慮、調整をしている。（下記の表を参照）運動と健康との関連を重視し、各学年で必ず取り扱っている。3・4年 p.14, 37 5・6年 p.14, 16, 52防犯について、高学年の「けがの防止」の単元だけでなく、中学年の巻頭でも取り扱っている。3・4年 p.5キャリア教育やオリンピック・パラリンピック教育の観点から、スポーツ選手やクリエイターが語る「わたしと健康～保健を学ぶみなさんへ～」というページを設けている。 3・4年 表2, p.1 5・6年 表2, p.1, 17

3・4年の例

基本的な生活習慣（運動習慣・食事・睡眠）

- これも運動！ | p.14
- 早ね早起き朝ごはん | p.14
- 体を動かそう | p.37
- スポーツ選手と食事 | p.38
- すいみんの大切さ | p.39

基本的な生活習慣（スクリーンタイム）

- スマートフォンなどの使い方と生活リズム | p.15

安全教育（生活安全・交通安全・災害安全）

- 安全な生活のために | p.6
- 学校でのほけん活動 | p.21

ジェンダー（性自認・相談窓口）

- 「性」についてのなやみ | p.33

インターネットの使い方

- インターネットを使うときの注意 | p.5

感染症対策（手洗い・換気）

- 目に見えない手のよごれ／あらうだけでよごれはおちる？ | p.16
- めざせ！手のあらいのこしぜり | p.20
- よりよい換気のしかた | p.20

5・6年の例

基本的な生活習慣（運動習慣・インターネットと依存症）

- 運動不足に気をつけよう | p.49
- 運動不足と生活習慣病 | p.52
- インターネットと依存症 | p.61

生命の安全教育（自分を守る・他者との距離感・SNS被害）

- 人との接し方を考えてみよう | p.18-19
- インターネットのトラブル | p.34

防災（災害時の行動・日頃の備え）

- 自然災害から身を守る | p.36-37

感染症対策（最新の感染症情報・感染症予防・早期回復）

- せきエチケット | p.42
- 予防接種の大切さ | p.44
- 新しい感染症～新型コロナ感染症～ | p.46
- 病気から早く回復するには | p.47

がん教育

- 「がん」のことを知ろう | p.52

薬物乱用の防止（医薬品の正しい使用・啓発活動）

- 医薬品の正しい使用のしかた | p.60

他教科・他領域、家庭や地域社会との関連

観点	内容と特色
他教科・他領域と関連した学習を紹介しているか。	<ul style="list-style-type: none">体育科の運動領域をはじめ、理科、社会科、家庭科、道徳科といった他教科・他領域の学習との関連が図れるように、他教科との関連をマークで示し、カリキュラムマネジメントの観点から教科横断的な指導に活用できるように配慮されている。 3・4年 p.11, 17, 32, 34, 35, 36, 38, 39 5・6年 p.8, 10, 15, 27, 28, 31, 32, 35, 44, 46, 52, 55, 60, 62各学年で体育科の運動領域「体づくりの運動」を紹介している。 3・4年 p.14, 37 5・6年 p.14, 49
家庭や地域社会とのつながりを学習内に取り入れているか。	<ul style="list-style-type: none">保健を学習する意義やねらい、学習内容を「保護者へのメッセージ」として裏表紙に掲載している。様々な活動に従事する人々による解説「この人に聞く」や、地域で実施されている保健に関わる取り組みの様子を写した写真や資料を掲載し、地域社会との関わりを考えることができるようにしている。 3・4年 p.18, 21, 26, 32 5・6年 p.15, 23, 25, 31, 33, 35, 44, 49, 51, 56, 57, 59, 60, 62, 63「家の人」とのコミュニケーションを図る内容を、各学年に掲載している。 3・4年 p.15, 27 5・6年 p.34, 37, 44, 52, 63

学習・指導への配慮

観点	内容と特色
表記・表現は児童にとって適切か。	<ul style="list-style-type: none">専門用語と、当該学年配当漢字および当該学年以降に学習する漢字については、初出だけでなく都度ふりがなを付け、児童の読みの負担を軽減している。熟語については、できるだけ交ぜ書きをなくす配慮から、当該学年以降の漢字をふりがな付きで使用している。イラストや写真では、男女の比率やそれぞれの役割に偏りのないように配慮している。また、性別によって服装や髪型、身に付けているものの色などが固定的なイメージでパターン化されないよう、十分に注意している。成長には個人差があることや、一人ひとりの個性を認め合い尊重することの大切さを理解できるように強調している。また、性の多様性に触れて、性的マイノリティの児童が安心して学習に臨めるように必要な配慮をしている。 3・4年 p.27, 29, 32, 33
特別支援教育・ユニバーサルデザインへの配慮はされているか。	<ul style="list-style-type: none">文字の書体や大きさは、児童の発達段階に配慮して選定している。全ての文字に、読みやすいユニバーサルデザイン（UD）フォントを用いている。カラーユニバーサルデザインの視点から、全ページの配色や色に関わる表現について専門家の指導のもと点検して編集をしている。文や資料が混同しないよう、間に余白を設けたり、線を引いたりしている。教科書バリアフリー法の趣旨に基づき、拡大教科書を発行する。
判型は児童にとって適切か。	<ul style="list-style-type: none">使いやすさと見やすさを考慮し、A4判を採用している。写真やイラストを多く使用し、児童の興味・関心をひきやすくしたほか、記入欄を大きくして、児童が自分の考えを十分に表現できるようにしている。
印刷・製本は適切か。	<ul style="list-style-type: none">表紙、本文ともに環境に配慮して作成された紙を使用している。本文は不透明度を向上させた紙を使用し、裏写りせず見やすくなるようにしている。製本には針金を使用せず、環境に配慮している。表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工し、堅牢に仕上げている。印刷には植物油インキを使用している。